# 令和6年度 学校経営の全体構想

羽島市立中央中学校

# 【学校課題】

- ◎いじめ・不登校を未然防止し、生徒が安心して通える学校づくり 〜仲間づくり・学力アップ〜
- <基本方針>
- ◆生徒の実態に応じた「居場所づくり」と「絆づくり」を「集団づくり」と「授業づくり」で実践する
  ◆「ほめる(心から認め励ます)」ことで自己肯定感・
- 自己有用感を向上させる
- ◇ICT を活用して主体的・対話的で深い学び、個 別最適化学習ができる授業を実践し生徒の学 力の向上を図る

# 【市の学校教育指導の方針と重点】

《めざす姿》「志をもって心豊かに学び合い、私自身のために、そして、みんなのために行動できる」 《方針》◇学校の教育目標の具現に徹する学校経営をする。◇全ての子どもたちが、自 己の力を最大限発揮して、学ぶ意義や喜びを実感する。◇地域との関わりを大切にした「子どもが主役となる」活動を実施する。◇いじめや問題行動の未然 防止・早期発見に努め、早期対応を徹底する。◇不登校傾向のある児童生徒へ の早期対応や、学校復帰・社会的自立に向けた支援や働きかけを充実する。

《重点》①子どもたちが安全で安心して学ぶことができる学校の環境づくり 安心して学ぶことができる環境の確保、不登校傾向への早期対応 ②地域と家庭、学校が一体となって「生きる力」を育む教育の推進 コミュニティ・スクールを核に、小中一貫教育の推進

# 【開校以来の校風】生徒と先生が Fifty-Fifty で創る学校

【学校の教育目標】

願いをもって 自分を磨き 仲間と拓く力を付ける

【学校運営協議会のテーマ】 「仲よく明るい学校にするための5つのやくそく」の徹底 あいさつ・あたたかい声かけ・相手を認める・ルールあるICT・誰でも相談

# 【経営の重点】

《願いをもつ(自己実現力)》 ☆夢や憧れをもち、自分を見つめ 高める生徒の育成

- 自分の夢や志の実現に向けて、 目標(めあて)を言葉にする。
- 小学校で作成した「お役立ち 山」を交流し、目標確認する。

《自分を磨く(自立力)》 ☆わかる・できるをめざして粘り強く努力 する生徒の育成

- 目標に向けての計画や具体的行動 を決め、振返りをする。
- 立志として中学校版「お役立ち 山」を作成し、プレゼンする。

《仲間と拓〈(共生力)》 ☆他者を理解し、仲間や地域人と協働 する生徒の育成

- 相手の思いを理解して、互いに認 め合い、励まし支え合う。
- 縦割り活動のリーダーとして、掃 除やしゃべりばで鍛え育てる。

### 【学校の具体的教育活動】

# ◎願いを叶える学級づくり

- 「学級目標」実現の見通しを
- 役割に責任をもち、仲間のた めに活動することが、自分の 成長と幸せにつながることを

# ◎生徒会の主体的・協働的な学 校づくり

- 学校行事をリードする執行部 と課題を自治的に解決する生 徒議会を、学級の活性化に大 いに活用しよう
- 縦割りの活動を利用し、 ダー指導の機会としよう。

- ◎「できた」「分かった」と実感できる授業づくり、確かな学力の定着
- 考えや学んだことを小集団で交流し感想や質問等やりとりできる学習集団を育てよう。
- 共有ノートを積極的、効果的に
- 活用しよう。 「聴き方」「話し方」等学習規 律を学習委員会と連携し指導し 続けよう。
- 自学は、効率的な確認の仕方で 継続的に取り組ませよう。

◎学習集団(学級力)の向上●授業や学習の構えの良し悪しについて語り、良い授業のイメー ジをもたせよう。

- ○人間関係の構築、心の醸成● 廊下で教師も生徒もあいさつ、会 釈またはアイコンタクトできる ようにしよう。
- ひびきあい集会や SUT(ソーシャルス キルの育成)を活用し、対人関係のス キルを向上させよう
- 不登校ケース会議 版長・類・生株譜・SC・ **| 対策 | のアドバイスを生かそう。**

- ◎家庭・地域との連携 ●学校運営協議会とタイアップして地域ボランティアや地域行事への積極的参加について啓発しよう。
- HP や CS だよりで生徒の地域での 活躍ぶりを発信し、地域を愛し誇 りに思う生徒を育てよう。

- ●小中の連携 ・学習規律や指導内容を共有し、不登校や生徒指導の課題に対して効果的な対応方法を見出し、実践・児童会と生徒会が協働・連携して中央小・中共通の「仲よく明るい学校にするための5つのやくそく」を話題にし、実践・児童・生徒の目的意識を育てる「志授業」の実施

### 【教職員の構え】

- ○働き方―共有ノートとすぐーるの活用、整理整頓
- ○掲示─少なく丁寧に、長く大切に
- ○授業―毎時間のゴールを具体的に示す
- ○提案―(改善点)を明示する
- ○職務―良くないことほど、芽の間に「報 連 相」

# 【諸団体との連携】

- ○市教委・子育て健幸課・子相談等との連携
- ○民生委員・学校運営協議会員等との連携
- ※様々な家庭環境、複雑化する課題に対応す るための協力体制の強化